

2023年3月24日

各位

会社名 シルバーエッグ・テクノロジー株式会社
 代表者名 代表取締役社長
 トーマス・アクイナス・フォーリー
 (コード番号：3961 東証グロース)
 問合わせ先 管理部
 ディレクター代行 樋之内幸正
 TEL. 06-6386-1931

(訂正・数値データ訂正)

「2022年12月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、2023年2月10日に公表いたしました「2022年12月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載内容の一部に訂正がありましたので、下記の通りお知らせいたします。また、数値データにも訂正がありましたので、訂正後の数値データも送信いたします。なお、訂正箇所には下線を付して表示しております。

記

1. 訂正の理由

「2022年12月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の提出後に、キャッシュ・フロー計算書の記載内容の一部に誤りがあること等が判明いたしましたので、これを訂正いたします。

2. 訂正箇所

(1) サマリー情報 (1 ページ)

1. 2022年12月期の連結業績 (2022年1月1日～2022年12月31日)

(2) 連結財政状態

【訂正前】

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年12月期	1,383	1,238	89.4	417.40
2021年12月期	1,284	1,213	94.5	409.12

(参考) 自己資本 2022年12月期 1,238百万円 2021年12月期 1,213百万円

【訂正後】

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年12月期	1,383	1,238	89.5	417.40
2021年12月期	1,284	1,213	94.5	409.12

(参考) 自己資本 2022年12月期 1,238百万円 2021年12月期 1,213百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

【訂正前】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年12月期	80	△14	—	1,021
2021年12月期	13	31	—	939

【訂正後】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年12月期	95	△14	—	1,021
2021年12月期	13	31	—	939

(2) 決算短信 (3 ページ)

1. 経営成績等の概況

(2) 当期の財政状態の概況

【訂正前】

(純資産)

当連結会計年度末の純資産は、前連結会計年度末に比べ 24,559 千円増加し、1,238,375 千円となりました。主な内訳は、親会社株主に帰属する当期純利益 9,371 千円によるものであり、自己資本比率は 89.5%となりました。

【訂正後】

(純資産)

当連結会計年度末の純資産は、前連結会計年度末に比べ 24,559 千円増加し、1,238,375 千円となりました。内訳は、親会社株主に帰属する当期純利益 9,371 千円、為替換算調整勘定 15,187 千円によるものであり、自己資本比率は 89.5%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

【訂正前】

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動の結果、得られた資金は、80,851千円（前年同期に得られた資金は13,500千円）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益の計上額80,064千円、減価償却費の計上額18,971千円、法人税等の支払額21,790千円があったことによるものであります。

【訂正後】

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動の結果、得られた資金は、95,289千円（前年同期に得られた資金は13,500千円）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益の計上額80,064千円、減価償却費の計上額18,971千円、法人税等の支払額21,790千円があったことによるものであります。

(3) 決算短信 (6 ページ)

3. 連結財務諸表及び主な注記

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

(連結損益計算書)

【訂正前】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)	当連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)
営業収益	1,209,172	1,241,200
営業費用		
役員報酬	51,402	48,300
給料及び手当	319,859	327,752
賞与引当金繰入額	—	7,150
株式報酬費用	4,687	—
法定福利費	50,696	53,032
通信費	230,332	297,644
支払手数料	70,497	98,518
貸倒引当金繰入額	△181	8
減価償却費	13,116	18,971
その他	251,151	290,133
営業費用合計	991,560	1,141,512
営業利益	217,611	99,688
営業外収益		
受取利息	8	5
貸倒引当金戻入額	512	—
雑収入	0	—
その他	—	72
営業外収益合計	521	77
営業外費用		
為替差損	8,692	19,702
営業外費用合計	8,692	19,702
経常利益	209,440	80,064
特別利益		
投資有価証券売却益	※ 53,191	—
特別利益合計	53,191	—
特別損失		
固定資産除却損	334	—
特別損失合計	334	—
税金等調整前当期純利益	262,297	80,064
法人税、住民税及び事業税	43,581	77,108
法人税等調整額	16,012	△6,415
法人税等合計	59,593	70,692
当期純利益	202,703	9,371
親会社株主に帰属する当期純利益	202,703	9,371

(省略)

【訂正後】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)	当連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)
営業収益	1,209,172	1,241,200
営業費用		
役員報酬	51,402	48,300
給料及び手当	319,859	327,752
賞与引当金繰入額	—	7,150
株式報酬費用	4,687	—
法定福利費	50,696	53,032
通信費	230,332	297,644
支払手数料	70,497	98,518
貸倒引当金繰入額	△181	8
減価償却費	13,116	18,971
その他	※1 251,151	※1 290,133
営業費用合計	991,560	1,141,512
営業利益	217,611	99,688
営業外収益		
受取利息	8	5
貸倒引当金戻入額	512	—
雑収入	0	72
営業外収益合計	521	77
営業外費用		
為替差損	8,692	19,702
営業外費用合計	8,692	19,702
経常利益	209,440	80,064
特別利益		
投資有価証券売却益	※2 53,191	—
特別利益合計	53,191	—
特別損失		
固定資産除却損	※3 334	—
特別損失合計	334	—
税金等調整前当期純利益	262,297	80,064
法人税、住民税及び事業税	43,581	77,108
法人税等調整額	16,012	△6,415
法人税等合計	59,593	70,692
当期純利益	202,703	9,371
親会社株主に帰属する当期純利益	202,703	9,371

(省略)

(4) 決算短信 (10 ページ)

3. 連結財務諸表及び主な注記

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

【訂正前】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)	当連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	262,297	80,064
減価償却費	13,116	18,971
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△694	8
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△21,346	7,150
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△3,984	—
受取利息	△8	△5
投資有価証券売却損益 (△は益)	△53,191	—
固定資産除却損	334	—
株式報酬費用	4,687	—
売上債権の増減額 (△は増加)	22,234	△15,715
前払費用の増減額 (△は増加)	△21,387	△5,514
未払金の増減額 (△は減少)	△16,111	9,212
未払費用の増減額 (△は減少)	△3,333	974
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△24,249	△6,385
その他	△5,218	3,214
小計	<u>153,144</u>	<u>91,975</u>
利息の受取額	8	5
法人税還付金額	—	10,660
法人税等の支払額	△139,652	△21,790
営業活動によるキャッシュ・フロー	<u>13,500</u>	<u>80,851</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	—	△1,309
無形固定資産の取得による支出	△21,905	△13,040
投資有価証券の売却による収入	53,191	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>31,285</u>	<u>△14,350</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー		
財務活動によるキャッシュ・フロー	—	—
現金及び現金同等物に係る換算差額	<u>8,234</u>	<u>15,135</u>
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	53,020	81,636
現金及び現金同等物の期首残高	886,526	939,546
現金及び現金同等物の期末残高	<u>939,546</u>	<u>1,021,182</u>

【訂正後】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)	当連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	262,297	80,064
減価償却費	13,116	18,971
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△694	8
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△21,346	7,150
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△3,984	—
受取利息	△8	△5
為替差損益 (△は益)	—	14,438
投資有価証券売却損益 (△は益)	△53,191	—
固定資産除却損	334	—
株式報酬費用	4,687	—
売上債権の増減額 (△は増加)	22,234	△15,715
前払費用の増減額 (△は増加)	△21,387	△5,514
未払金の増減額 (△は減少)	△16,111	9,212
未払費用の増減額 (△は減少)	△3,333	974
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△24,249	△6,385
その他	△5,218	3,214
小計	153,144	106,413
利息の受取額	8	5
法人税還付金額	—	10,660
法人税等の支払額	△139,652	△21,790
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,500	95,289
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	—	△1,309
無形固定資産の取得による支出	△21,905	△13,040
投資有価証券の売却による収入	53,191	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	31,285	△14,350
財務活動によるキャッシュ・フロー		
財務活動によるキャッシュ・フロー	—	—
現金及び現金同等物に係る換算差額	8,234	697
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	53,020	81,636
現金及び現金同等物の期首残高	886,526	939,546
現金及び現金同等物の期末残高	939,546	1,021,182

(5) 決算短信 (12 ページ)

3. 連結財務諸表及び主な注記

(6) 連結損益計算書関係

【訂正前】

※ 投資有価証券売却益

I 前連結会計年度 (自 2021 年 1 月 1 日 至 2021 年 12 月 31 日)

当社及び当社の連結子会社が所有しておりました投資有価証券の Zeroth SPC 社が運営する AI 特化スタートアップアクセラレーターファンドについて、過年度に減損損失を計上しておりましたことから、資産の効率化及び財務体質の強化を図るため、当該投資有価証券を売却し、特別利益に 53,191 千円の投資有価証券売却益を計上しております。

II 当連結会計年度 (自 2022 年 1 月 1 日 至 2022 年 12 月 31 日)

該当事項はありません。

【訂正後】

※1 営業費用に含まれる研究開発費の総額

<u>前連結会計年度</u> (自 2021 年 1 月 1 日 至 2021 年 12 月 31 日)	<u>当連結会計年度</u> (自 2022 年 1 月 1 日 至 2022 年 12 月 31 日)
9,835 千円	35,956 千円

※2 投資有価証券売却益

I 前連結会計年度 (自 2021 年 1 月 1 日 至 2021 年 12 月 31 日)

当社及び当社の連結子会社が所有しておりました投資有価証券の Zeroth SPC 社が運営する AI 特化スタートアップアクセラレーターファンドについて、過年度に減損損失を計上しておりましたことから、資産の効率化及び財務体質の強化を図るため、当該投資有価証券を売却し、特別利益に 53,191 千円の投資有価証券売却益を計上しております。

II 当連結会計年度 (自 2022 年 1 月 1 日 至 2022 年 12 月 31 日)

該当事項はありません。

※3 固定資産除却損の内容は次のとおりであります。

	<u>前事業年度</u> (自 2021 年 1 月 1 日 至 2021 年 12 月 31 日)	<u>当事業年度</u> (自 2022 年 1 月 1 日 至 2022 年 12 月 31 日)
<u>工具、器具及び備品</u>	334 千円	一千円

以 上